

事務事業名		総務事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	健康福祉部
総合計画体系	基本政策	2	支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり	課・室	福祉課
	政策	02	地域医療体制の充実	係	国保医療係
	施策	03	医療保険制度の運用	内線電話	296・304
予算体系	会計	後期高齢者医療事業特別会計		実施計画	
	款	1款	総務費	未計上	
	項			実施期間	
	目			平成20年度 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	後期高齢者医療被保険者	後期高齢者医療保険制度の事務を円滑に行うため支出	
現状・課題	後期高齢者医療保険制度の事務を円滑に行うため事務費を支出する。		
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	高齢者の医療を確保する法律	
事務事業概要	後期高齢者医療保険制度の事務を円滑に行うため事務費を支出する。		
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	後期高齢者医療保険料の徴収		被保険者数 7,108人
	臨時職員賃金		（後期広域連合より
	消耗品、印刷製本費、郵便料		R2後期保険料等
	督促状等印刷、手数料		算定基礎）

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	4,716,000	4,290,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	4,716,000	4,290,000	4,572,000	
決算（見込）額 A			円	4,271,177	4,290,000	—
R2は予算額	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円	608,600		
	一般財源	円	3,662,577	4,290,000	4,572,000	
正規職員数		人	0.59	0.22	0.23	
人件費 B		円	3,796,060	1,417,240	1,481,660	
総事業費 A+B		円	8,067,237	5,707,240	6,053,660	
市民1人当たりコスト		円	189	134	143	

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
後期高齢者医療被保険者数		維持	目標	6,977	人	7,073	人	7,108	人
			成果	7,073	人	7,108	人	—	
後期高齢者医療保険料徴収率		増加	目標	99.0	%	99.0	%	99.0	%
			成果	99.2	%	99.0	%	—	
成果指標と目標値を設定した理由	後期高齢者医療保険制度の事務を円滑に行うため事務費を支出する。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	後期高齢者医療保険制度の事務を円滑に行うため事務費を支出する。						

